

【子どもたちの 優しい言葉 素敵な発見 豊かな発想】

「〇〇先生、職員室にいるかな」「ノックして用事があります、って言って入ればいいんだよ」「別に用事はないんだけどね。会いたいんだよ。」(なんて素敵なことでしょう)

「ぼくは、きょうりゅうだよ」 (「変身できるの?」と聞いたら、図工で描いた絵のことでした)

「校長先生はケガしそうだからバンソウコウあげるね」 (ありがとう!大切にすね)

「校長先生の好きな数学者はだれですか?」 「オイラーだよ」

「えっ、私と同じです!」「オイラーの公式、知ってる?」「はい、知ってます!」

(それからしばらくオイラー談議に花を咲かせました。小学生とオイラーの公式について話したのは初めてです。数学科の私としてはとっても楽しい時間でした。ちなみにオイラーの公式は、円周率 $\pi$ 、虚数単位  $i$ 、自然対数の底  $e$ 、加法の単位元  $0$ 、乗法の単位元  $1$  が一つの等式に表された世界で一番美しい等式と言われている式です)



2年生の図工で、アート鑑賞をしていました。大型テレビに写し出されたアートカードと同じカードを取るゲーム形式でした。自然にアートに親しんでいました。

吹奏楽部と合唱部では3年生を招待して来年度の部員を募集しています。練習会場での迫力ある演奏に3年生は耳を傾けていました。

廊下には素敵な作品が並んでいます。4年生が木で作った作品や5年生が粘土で作った作品が展示されています。素敵です。



図書館への階段の踊り場にクリスマスの掲示がされています。美しさにうっとりします

